

---

# 塊

はなだりょう

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

塊

### 【ZPDF】

N2103B

### 【作者名】

はなだりょう

### 【あらすじ】

僕の中にある塊。誰の為でも、何の為でもない、ただの塊。

耳の穴の奥にこびりついた塊を、  
ジヤムのビンの底にこびりついた残りかすを、  
こづ、ぐりぐりやってほじくり出すのが癖になっちゃうと、  
僕たちはそれをせずにはいられなくなる。

僕は精液を搾り出す。

僕は自分の中の歪んだ性衝動をほじくり出す。  
歪んだ性衝動を抱えてる自分をほじくり出す。  
で、ほじくり出した自分の中からさらて性衝動を、ほじくり出した  
性衝動からさらて自分自身を、

こづ、とにかくもうぐりぐりやるんだ。

洗こざらこ言こふらしてしまいたい。

僕は受け入れる。

僕の中にある変質性を。

僕は変態だ。

気持ち悪い人間だ。

卑猥な人間だ。

醜悪な人間だ。

もういいや、いつそ受け入れちまおう。

これが俺だ。

みんなから蔑まれたつていいんだ。

辱められたつていいんだ。

そんのはたいした問題じゃない。

僕は見えない何かに向かつて射精する。

薄さ0・05ミリのコンドームよりももっと薄い何か。

今まで沢山のエッチな本を読んだし、沢山のエッチなビデオを見たけど、僕が射精するのはいつだって何者でもない何かに対してだ。僕はその何かの正体を突き止めたくて、とにかく色々なものに対して射精を試みた。

昔好きだった女の子。

テレビやグラビアのアイドル。

AV女優。

アニメやゲームのキャラクター。

でももちろんそんなところに答えはない。

僕が欲しいものは、  
僕が汚したいのは、  
いつだって形を持たないものだ。

誰かに対する愛ゆえに射精してるんじゃなくて、

誰に対してのものでもない、ただ漠然とした愛そのものに対して射精してるのかもしねない。

その事について考え出すとなんだかうんざりした気分になるから、なるべく射精する時には目の前に便宜的な「何か」を用意する事にしている。

昔好きだった女の子でもいい。  
グラビアのアイドルでもいい。  
エッチなビデオでもいい。

アニメやゲームのキャラクターでもいい。

とにかく、僕自身が一度も射精をしていない「何か」を田の前に提示する事が必要なんだ。

そつとして僕は塊を吐き出す。

僕はなんで僕にペニスがついてるんだろう…と考える事がある。なものでもない何かに向かって射精するため?

現実の世界の実物の女の子を抱きたくなつてナンパをする事がある。

僕はこれでも幸いある程度のセックスアピールを持つてるから女の子をつかまえるのはそんなに難しい事じゃない。でも僕は彼女たちとセックスをしない。

キスもない。

ただ彼女と僕の間にある何かをぼんやりと眺めるんだ。そこにある何かが膨らんで消滅する。

その様をただ眺めていると少しだけ楽な気持ちになれる。

楽、という表現は少し違つかもしれない。

なんかどうでもよくなつちやつてだけのことだ。

時々全てを捨てて逃げ出したくなる事がある。でも逃げ場なんてどこにも用意されちゃいない。

ただこの人生が終わるまでの時間をどうにかやりくりしなくちゃならないんだ。

僕が余分なものを好まないのは、  
平和やらなんやらの為なんかじやない。  
余分なものが僕の人生には邪魔だからだ。

ただ便宜的な言い訳としてだけ平和や思想を振りかざしてゐるんだ。  
真性包茎糞野郎だと思うけれど、  
それでも皆の事を裏切つたり、見限つたりは絶対にしない。  
見限るより見限られたほうが、自分の中の綺麗な領分が減らずに済  
むからだ。

これを読んでくれてる全ての人へ愛を込めて今こそ言おう。  
誤解しないで、本当に心から愛して。  
ただ必要じやないだけだ。

F U C K   Y O U

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2103b/>

---

塊

2011年10月3日16時32分発行